

Weekly Bulletin

2012-2013



RI会長
田中作次



専任を通じて平和を

静岡東ロータリークラブ

会長 / 戸塚敦雄 幹事 / 杉田至弘

事務局 / 静岡市葵区佐馬町9-3 芝田ビル3F TEL054-254-5611

例会場 / ホテルアソシア静岡 例会日 / 毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
戸塚敦雄

第 2605 回例会

平成 25 年 2 月 7 日 天候 晴

《司 会》 杉田至弘 君

《合 唱》 「君が代」 「奉仕の理想」

《BGM》 「ブランデンブルグ協奏曲」
アカデミー室内管弦楽団

《ゲスト》 なし

《ビジター》 御殿場RC 芹沢正明 君
静岡日本平RC 三城苑子 君
静岡日本平RC 竹田昭男 君

《本日のお祝い》

お誕生日

2月 8日 川村恭一 君
2月 12日 山下勝央 君

結婚記念日

2月 10日 佐野哲一 君

《会長挨拶》

皆さん こんにちは

3日(日)は第 2620 地区静岡第 4 分区のインターシティーミーティングが当ホテルアソシア静岡の駿府の間にて開催されました。

ホストクラブは静岡日本平RCで第 4 分区の松浦ガバナー補佐の指導により日本平RCの皆さんが協力仕合って大変充実した内容のIMであったと思います。

本会議は 14 時 30 分から、点鐘、国家、ロータリーソング斉唱、IM実行委員長・ホストクラブ会長挨拶来賓・参加クラブ紹介、ガバナー補佐挨拶、次期ガバナー補佐挨拶と進み来賓挨拶を田辺信宏静岡市長と勝山國太郎パストガバナーが行い第 1 部を終了しました。

第 2 部は 15 時 30 分から東海大学海洋学部教授の山田吉彦先生による基調講演「日本の海に眠るエネルギーと鉱物資源」があり、質疑応答も行われました。

今回のインターシティーミーティングはこの基調講演を第 4 分区の 9 クラブのメンバーに聴いて貰い議論を深めて「海洋資源による地域活性化をはかり、地球探査船「ちきゅう」の清水港誘致を目指そう」という

テーマでした。

ロータリー入門書によるとIMはは分区代理によって計画されて、近隣都市の数クラブが合同して情報交換及び親睦を行なうものとされています。その内容は一般討論会であり、協議も決議もない事となっています。従ってもっと簡単なロータリークラブに関わった話し合いの場と懇親会の様なイメージでいたのですが今回の基調報告会やホストクラブの提言は今の時代に丁度マッチしていて素晴らしい内容であったと思います。

第 3 部の懇親会は 17 時 30 分から 19 時まででしたがミニコンサートは日本平RCの会員の三城苑子さん(ピアノ)、店網邦雄さん(ベース)、望月由美さん(ボーカル)と会員さんが大活躍で、アトラクションの「松涛館流空手演舞」も会員さんの関係で行われたようでした。着席のテーブルは各RCの親睦と交流が測られて同じクラブの会員さんで固まらない様に配置されました。

来年度のIMは清水北クラブがホストで、再来年度が私達の東クラブがホストクラブになっています。各クラブからの約 20 名の登録料だけではホテルでの開催ですとホストクラブの赤字が数十万円発生するようです。来年度あたりから予算措置をするか、清水北クラブの開催方法を研究した方が良いかもしれませんね。会長挨拶を終わります。

《中間会計報告》

会計 杉山明喜雄 君



非常に厳しい財政状況でありましたが、皆様のご協力により順調に推移しております。一般会計、特別会計とも別紙の資料のとおり、適切に処理されていることを報告致します。引続き、下期についても皆様のご協力をよろしくお願い致します。

《新会員卓話》

「グァー豆を応用したメタボリック 生活習慣病対策食材とその研究開発」

㈱ウエルビーフードシステム
取締役 経営企画部長
川口 尚宜 会員



弊社は、福祉施設・病院・会社・学校の給食業務の運営委託を中心に毎日1.3万食の給食を提供しています。この業界も競争が厳しく、差別化

戦略のひとつとして、中性脂肪を緩和するメタボ対策食材とそのメニューの研究開発に取り組んでいます。

研究開発の契機は、静岡県立大学 薬学部 前田先生との出会いです。前田先生はメタボリックシンドローム症状を呈するマウスの独自開発に成功し、そのマウスの腸内細菌分布の変化の研究から、肥満検体の腸内細菌分布を正常な検体の腸内細菌分布に変化させる食材として「グァー豆」が有効である発見をされました。

従来のメタボリック対策は、量や味を含めた食事制限が必要で、精神的ストレスやリバウンドを伴うものでした。しかし、このグァー豆を使用した食品添加材や食材やメニューの開発により、今まで通りの食事量カロリーを取りながら皮下脂肪、血中コレステロール値を下げ、序々に体重を減らしていくことができます。現在、弊社が展開している食事へグァー豆を添加した付加価値の高いメタボリック対策メニューを開発したり、一般の様々な食品に添加できるメタボリック対策食材の添加剤開発に取り組んでいます。

また、マメ科の一年植物でインドネシア原産のグァー豆を静岡市内の種苗店を通じて、従来なかった発芽種の輸入ルートが構築できたことから、静岡での栽培にも取り組み始めています。産学農連携による6次産業化のビジネススキームを構築し、弊社だけでなく地域産業の発展に貢献していきたいと考えています。そしてメタボ予備軍やメタボ患者を減少させることは、国民の健康促進につながるだけでなく、医療費や介護保険費の抑制にもつながるため、社会全体にも貢献していきたいと考えています。

「ホテルアソシア静岡について」

静岡ターミナルホテル㈱
代表取締役社長
串山 正幸 会員



皆さんは、このホテルのレストラン・宴会場をよくご利用いただいておりますので、私よりこのホテルを知っていらっしゃる方も多く話しづら

いのですが、新人の方向けに話すということでご容赦ください。

ホテルアソシア静岡は、昭和 58 年にオープンし

今年の9月で30周年を迎えます。国鉄からJRに変わったのが昭和62年4月ですから、国鉄改革3年半前にできたホテルということになります。ちなみに、静岡東ロータリークラブの定例会場としては営業開始直後の9月22日から使っていただいております。

30年も経つと設備は劣化・陳腐化しているのではないかとお思いでしょうが、そうならないよう必死に抗っております。6年前の平成19年に大規模なリニューアルを行いました。その後も小規模な改修を毎年行っています。今年は「けやき」という和室宴会場などを改修しています。現在、社員は160名 清掃などは一部外注しています。

私はホテル業の新人でして、わからないホテル業界の専門用語をやっと克服したところです。接客ということでは、お客様にご利用いただき、喜んで頂く商売で、やりがいのある面白い仕事だと思っております。

宿泊は市内にビジネスホテルが増え、婚礼は少子化・晩婚化に加えてゲストハウスなどの結婚式場が増えており、経営的には、なかなか難しいところがあります。しかし、当ホテルの強みと売りは「宴会・レストランの料理」だと思っております。料理人は現在55名で、これだけの数のシェフ・料理人を抱えているホテルは市内にありません。このような強みを生かしつつ、将来とも静岡に必要とされるシティホテルとして、地域のために、またご利用いただくお客様のために、より洗練されたサービスを展開して行ければと思っております。今後とも皆様のご愛顧、よろしくお願い致します。

《スマイル報告》

戸塚敦雄 君 今年度の会長・幹事は気がつかずに会員さん全員分のロータリー手帳を発注してしまいましたが、高柳年度では必要な希望者の部数だけ発注するそうです。大変喜ばしいのでスマイルします。

杉山至弘 君 本日、杉山明喜雄 会計担当役員から中間会計報告がありました。会員の皆様全員のご理解ご協力のお陰でここまでは順調にきております。後半戦もこの調子で初期の目的が達せられる様祈念すると共に会員各位のご協力に感謝しスマイルします。

古賀昭彦 君 タイの学校への浄水器の寄贈に際して、多くの寄付ありがとうございました。先日、タイへの送金を行いました。皆様のご支援に感謝し、スマイルします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
2/7	56(54)	41	13	-	-	-
1/31	56(54)	43	11	-	-	-
1/24	56(53)	47	6	3	3	94.34%